

# URW295Cシリーズ 簡易操作マニュアル

# UNIC

このマニュアルは、取扱説明書からの抜粋です。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

## キャリアの走行

### 1. 走行レバーを走行位置にする。

ロックレバーを引きながら走行位置にします。



⚠ クレーン(アウトリガ) 操作は不可

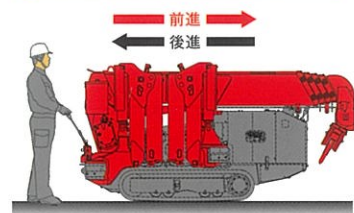
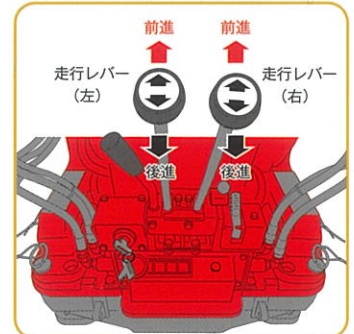
### 2. エンジンを開始する。

キーを回して、エンジンを始動させます。



### 3. 走行レバーで、前進・後進・停止。

左右の走行レバーを操作し、移動します。



⚠ 急旋回時、悪路等の走行は必ず低速にする

## クレーン作業開始

### 1. 走行レバーをクレーン作業位置にする。

ロックレバーを引きながらクレーン作業位置にします。

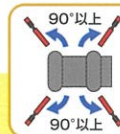


⚠ 走行操作は不可

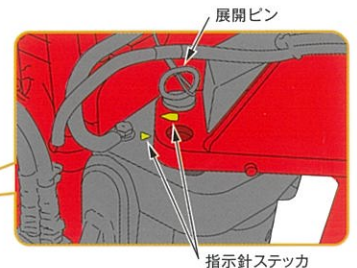
### 2. アウトリガを展開する。

▶ アウトリガモードです、アウトリガが動きます

展開ピンを抜き、手でアウトリガを指示針ステッカが合う位置まで回転させ、再びピンを差込み固定します。

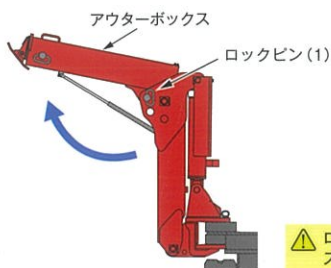


⚠ ●4本全てで90°以上展開しないとアウトリガ操作は不可 ●展開時は展開ピンを完全に差し込む



### 3. アウターボックスを起こす。

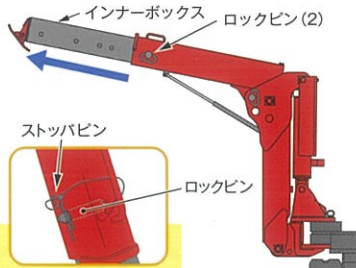
ロックピン(1)を抜き、アウターボックスを最大に起こし、再びロックピン(1)で固定します。



⚠ ロックピンは必ずストップピンを使用する

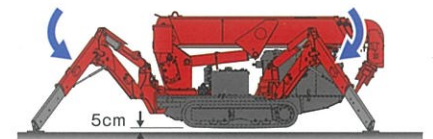
### 4. インナーボックスを引き出す。

ロックピン(2)を抜き、インナーボックスを最大に引き出し、再びロックピン(2)で固定します。

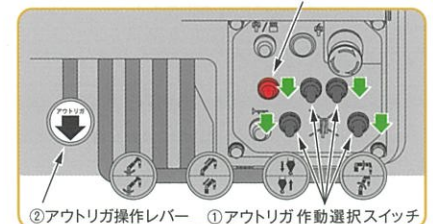


### 5. クローラが5cm 浮くようアウトリガを設置する。

① アウトリガ作動選択スイッチを「張出」側に倒します。  
② アウトリガ操作レバーでクローラを地面から5cm程度浮上させ、機体を水平に設置させます。



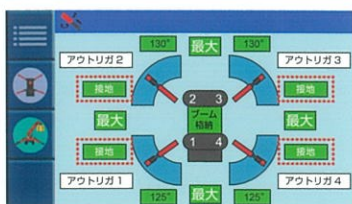
作業モードスイッチ



⚠ ●アウトラガ1本でも未設置の場合、クレーン操作は不可 ●手順6の液晶表示でない場合は、作業モードスイッチを「アウトラガ(上)」側に倒す ●作動油圧バランスにより4本同時伸長できない場合は単独操作で調整する

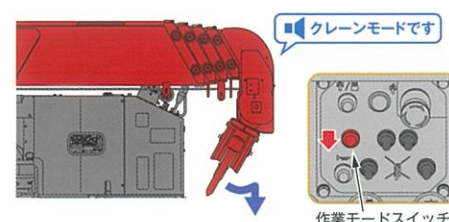
### 6. アウトリガ設置状態を液晶ディスプレイで確認する。

アウトラガ1~4のステータス接地を確認します。



### 7. フック格納を解除する。

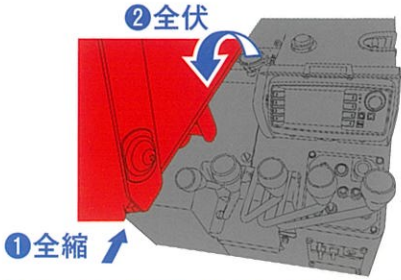
作業モードスイッチを「クレーン(下)」側にします。フックを巻き下げ、フック格納を解除します。



# クレーン作業終了

## 1. ブーム格納の準備をする。

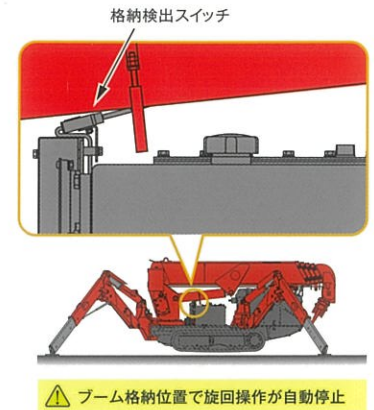
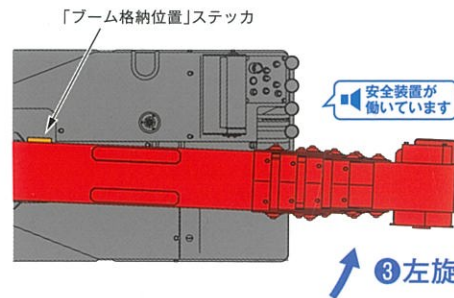
ブームを全縮小させ、ブーム格納位置手前(手動レバー左側)で、ブームをいっばいに伏せませす。



⚠ 格納操作時、挟み込みに注意

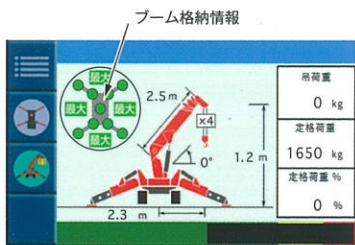
## 2. ブームを格納位置へ旋回する。

ブーム手前側面がブーム格納位置ステッカのラインまでくるように左旋回させます。



## 3. ブーム格納状態を液晶ディスプレイで確認する。

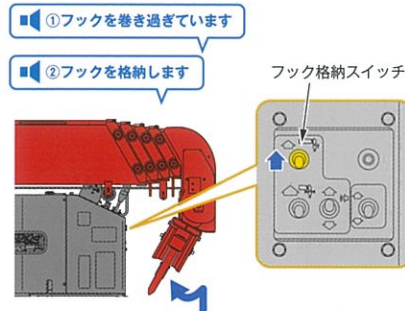
ブーム格納情報が緑色に切り替わっていることを確認します。



⚠ ブーム未格納(●)の場合はアウトリガ操作は不可

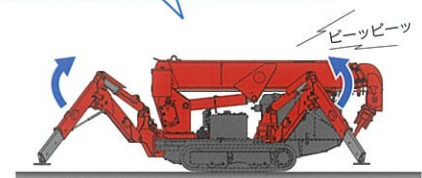
## 4. フックを格納する。

- ①フックが自動停止するまで巻上げます。
- ②「フック格納スイッチ」を上へ倒してフックを格納します。



## 5. アウトリガを浮かせる。

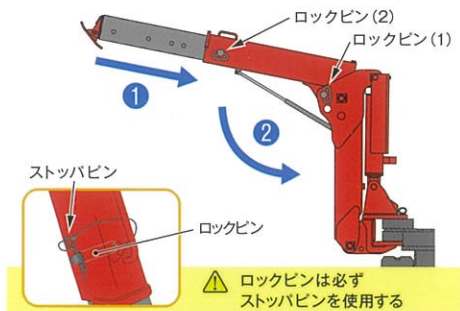
⚠ アウトリガモードです、アウトリガが動きます



- ①作業モードスイッチを「アウトリガ(上)」側にします。
- ②アウトリガ作動選択スイッチを「格納」側に倒します。
- ③アウトリガ操作レバーで、すべてのアウトリガシリンダを完全に縮小させます。

## 6. アウトリガを格納する。

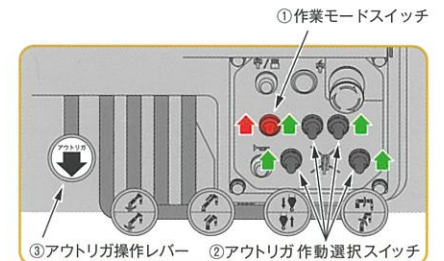
アウトリガ張出の逆手順で、格納します。



⚠ ロックピンは必ずストップピンを使用する

## 7. 走行姿勢に戻します。

展開ピンを抜き、手動でアウトリガを格納位置まで回転させ、展開ピンを差込み固定します。



⚠ ●アウトリガシリンダを全縮小させないで格納不可  
●格納時は展開ピンを完全に差し込む  
●作動油圧バランスにより4本同時縮小できない場合は単独操作で調整する

## クレーンが動作しないときは

装置異常時には、モード表示灯に該当番号が点滅します。また、液晶ディスプレイにもエラー番号が表示されます。対応方法等の詳細は、取扱説明書をご覧ください。



## 作業禁止領域でブームを旋回するためには

作業禁止領域ではクレーン作動が自動停止します。無負荷(つり荷なし)でブーム最起・全縮状態のみブーム旋回が可能になります。格納位置が作業禁止領域の場合、安全装置解除キーをまわしたまま手動レバーでクレーン操作、またはフック格納スイッチでブームを格納させていただきます。

